HT-1197

305800

□要

□明

HT-1197□、成人男性患者の高悪性度膀胱移行細胞癌から樹立されたヒト尿路上皮癌細胞株である。この細胞株 □、複数回の外科的切除後に再発した腫瘍に由来し、患者の死亡前に広範な転移を伴う攻撃的な臨床挙動を示した。形態学的に、 HT-1197細胞□、電子顕微鏡下で観察された微絨毛、トノフィブリルおよびデスモソームの存在を含む上皮性の特徴を示し、尿路上皮上皮由来であることを示している。これらの細胞 □、識別可能なマーカー染色体を持つ核型的に異なる細胞であり、アンカレッジ非依存性増殖の特徴である軟寒天培地での増殖能力を示し、ヌードマウスおよび免疫抑制ハムスターの両方で腫瘍形成性を示す。
分子レベルで□ ′ HT-1197□膀胱がんによく見られるいくつかの重要ながん原性変異を有している。 HT-1197□ ′ FGFR3の活性化S249C変異とPIK3CAのE545K変異を有しており、これら□いずれも尿路上皮膀胱癌の病態に広くみられる。さらに、 HT-1197□NRASのQ61R変異とTERTプロモーター領域の変異を有しており、増殖能とテロメラーゼ活性の亢進を示唆している。 TP53の状態に□c.1094A>Gの変異があり、細胞周期の制御とゲノムの安定性の破壊を示唆している。ゲノム・プロファイリング□ ′ HT-1197が、ゲノムの不安定性が高く、膀胱癌のより侵攻性の筋浸潤性サブタイプと一致する分子的特徴を特徴とする尿路上皮癌細胞株のサブセットに属することを示している。

ティッシュ	膀胱
病気	再発膀胱癌

同義語

- HT 1197
- HT1197
- HT 1197.T

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

腫瘍形成性	マウスとハムスター
倍増時間	61時間

識別子

引用

HT-1197（Cytion カタログ番号 305800）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1291

発現と感受性

アイソザイム

G6PD ′ B

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

変異プロファイル

変異：NRAS、単純、p.Gln61Arg (c.182A>G)、特定不能。変異、TERT、単純、c.1-124C>T (c.228C>T) (C228T)、特定不能、注=プロモーター内。変異、TP53、単純、p.His365Arg (c.1094A>G)、特定不能

取り扱いと飼育

培地

EMEM（MEM Eagle）、w：2 mM L-グルタミン、w：2.2 g/L NaHCO3、w：EBSS（Cytion論文番号820100a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ
流体の更新	週2回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	44年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞□、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的また □診断的使用を意図したもので □なく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者□、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB